

1. リーダーシップ教育課程

【教育課程の概要】

グローバル競争が一層激化しつつある現代では、社会のニーズとしてグローバルな経済社会の発展を牽引できる人材、すなわち卓越した専門性を備え、「知のプロフェッショナル」としてあらゆるセクターを牽引する博士人材の育成が急務となっている。

本教育課程は、産学官にわたる社会の要請に応えながら、国際社会を牽引できる卓越した能力を養成する大学院教育課程としての博士課程教育リーディングプログラムの実績と経験を活かして、あらゆるセクターを牽引する博士人材に求められるリーダーシップと人格を磨くための修士・博士後期課程を一貫した学位プログラムとして設置されたものである。

本教育課程では、学生が選択しているコースにおける専門課程の教育に加えて、①社会課題の認知、②グローバルコミュニケーション能力、③リーダーシップ・フォロワーシップと合意形成力を養うとともに、④オフキャンパスプロジェクトの経験（海外等での活動経験）ならびに⑤幅広い教養を身に付けることを求める。特に、③リーダーシップ・フォロワーシップと合意形成力の養成に際しては、専門分野や国籍・文化的背景の異なる学生のグループワークにより社会課題の解決に挑むことで、他者の成果を理解し、自らの専門分野に対する自信を高めることを期待する。

本教育課程を履修するためには、リーダーシップ教育院が実施する選抜に合格することが必要である。また、本教育課程の修了には、選択しているコースにおける専門課程での修了要件を満たし学位審査に合格することに加え、本教育課程の修了要件を満足し、リーダーシップ教育院が実施する修了審査において様々な分野の審査員団からリーダーシップを備えた人材として十分な素養を身につけたと評価されることを求める。このような教育課程を選択しているコースにおける専門課程と両立させるため、本課程では原則として修士・博士一貫型の教育体系を採る。

【対象学生】

本学に在籍する修士課程及び専門職学位課程（以下、「修士課程」という）の学生、ならびにリーダーシップ教育院から参加を認められた他大学に在籍する修士課程学生*のうち、リーダーシップ教育院が実施する選抜に合格した者。

* 他大学学生については、本学修案内の「選択しているコース」を「所属する研究科・専攻」と読み替えること。

【選抜方法】

本教育課程の履修選抜は、

- ・ 選択しているコースの指導教員から、本教育課程履修についての承諾を得た者を対象に、書類選考・面接によって実施する。選考時期、提出書類等は別途通知する。

【中間審査(Qualifying Examination)】

教育院に登録している学生のうち、表1に示す1~3の要件を全て満たした者に対しては、中間審査(QE)を実施する。中間審査(QE)に合格した者は、

- ・ 引き続き教育院への登録を継続すること
- ・ 「リーダーシップ・オフキャンパスプロジェクト」又は「リーダーシップ・異分野研究プロジェクト」の履修が認められる。

【修了認定】

選択しているコースにおける博士後期課程修了認定に加えて、本教育課程科目から表2に示す所定の16単位以上を修得し、リーダーシップ教育院が実施する修了審査に合格することを要件とする。修了要件を満たした場合は、本学学生に対しては本教育課程の修了を付記した学位記を授与する。授与する学位は選択しているコースの学位に準ずる。他大学学生に対しては修了証を授与する。

【問い合わせ先】

ご不明な点は下記担当までお問い合わせ下さい。

リーダーシップ教育院 事務室

TEL : 03-5734-3755

E-mail : total.jim@total.titech.ac.jp

表1 中間審査(QE)受験要件

中間審査(QE)受験要件	1	修士課程を修了している, 又は修了見込みであること。
	2	中間審査(QE)受験要件コア科目(「Introduction to Leadership (TAL.W401)」, 「リーダーシップ道場 (LAH.C401)」, 「Global Leadership Practice (ENT.L457)」)のいずれかを修得済み, 又は修得見込みであること。
	3	「Fundamental Group Work for Leadership I (リーダーシップ・グループワーク基礎 I)」の単位を含んだ上で, リーダーシップ教育課程科目の修了要件を満たす単位のうち, 原則として, 7単位以上修得済み, 又は修得見込みであること。 (※「Introduction to Leadership」「リーダーシップ道場」「Global Leadership Practice」は7単位に含めない)

表2 修了に必要な科目要件と単位数

科目分類	必修科目単位	選択科目単位	修了要件総単位数
①社会課題の認知			3単位以上
②グローバルコミュニケーション		・400～500番台から1単位以上 ・600番台から1単位以上	3単位以上
③リーダーシップ・フォロワーシップ養成, 合意形成	Fundamental Group Work for Leadership I (リーダーシップ・グループワーク基礎 I)を2単位	・Master's Practical Group Work for Leadership I (修士リーダーシップ・グループワーク実践 I) 又は Doctoral Practical Group Work for Leadership I (博士リーダーシップ・グループワーク実践 I) 又は Advanced Group Work for Leadership I (リーダーシップ・グループワーク発展 I) から2単位以上	4単位以上
④オフキャンパスプロジェクト		・リーダーシップ・オフキャンパスプロジェクト (Leadership Off-Campus Project) 又は リーダーシップ・異分野研究プロジェクト (Leadership Interdisciplinary Research Project) から4単位	4単位
⑤幅広い教養		・TAL科目 (Graduate Seminar in Liberal Arts 又はマインドフルネス for リーダーシップ) から1単位以上	2単位以上
修了単位合計	上記の条件を満たし, 16単位以上を修得すること		
【備考】			
<ul style="list-style-type: none"> 本教育課程の修了に際しては, 選択しているコースにおける博士後期課程修了認定に加えて, 上記16単位以上の修得と, 教育院が実施する修了審査に合格することが必要である。 			

表3 リーダーシップ教育課程科目一覧（修士課程：400番台、500番台 博士後期課程：600番台）

科目分類	科目コード	科目名	単位数	対応するGA	クラス	開講Q	備考	
① 社会課題の認知	選択しているコースの学修課程を参照のこと							(注1)
	400番台	TAL.S403 【2024休講】	★ Challenging Global Issues (グローバル課題への挑戦)	1-0-0			2	(注2) (注3) (注9)
		TAL.S406	◆ 連合寄附講義 これから働く学生のためのワークルール入門 I (Introduction to Work Rules I produced by JTUC-RENGO)	1-0-0	GA0M		3	
		TAL.S407 【2024休講】	★ Technology Transfer and Intellectual Property (技術移転と知財)	1-0-0			2	
	500番台	TAL.S502	◆ プロフェッショナルと価値創造 A (Professionals and Value Creation A)	0-1-0	GA0M		2	
		TAL.S503	◆ プロフェッショナルと価値創造 B (Professionals and Value Creation B)	0-1-0	GA0M		4	
		TAL.S504	◆ 連合寄附講義 これから働く学生のためのワークルール入門 II (Introduction to Work Rules II produced by JTUC-RENGO)	1-0-0	GA1M		4	
		TAL.S505	★ ◆ Recognition of Social Issues Workshop A (社会課題の認知ワークショップ A)	0-1-0	GA1M		2	
		TAL.S506	★ ◆ Recognition of Social Issues Workshop B (社会課題の認知ワークショップ B)	0-1-0	GA1M		4	
		TAL.S507	◆ プロフェッショナルと価値創造 C (Professionals and Value Creation C)	0-1-0	GA0M		2	
		TAL.S508	◆ プロフェッショナルと価値創造 D (Professionals and Value Creation D)	0-1-0	GA0M		4	
		TAL.S509	★ ◆ Recognition of Social Issues Workshop C (社会課題の認知ワークショップ C)	0-1-0	GA1M		2	
TAL.S510		★ ◆ Recognition of Social Issues Workshop D (社会課題の認知ワークショップ D)	0-1-0	GA1M		4		
600番台	TAL.S603	★ ◆ Leadership Facilitation Practicum (リーダーシップ・ファシリテーション演習)	0-1-0			1~2		
② グローバルコミュニケーション	400番台	TAL.C401 【2024休講】	★ Global Presentation (グローバルプレゼンテーション)	1-0-0	A	1	(注2) (注4) (注9)	
					B			
					C	3		
					D			
	TAL.C402	★ ◆ Global Communication (グローバルコミュニケーション)	1-0-0	A	2			
				B				
C	4							
D								
E								
F								

科目分類	科目コード	科目名	単位数	対応するGA	クラス	開講Q	備考
② グローバルコミュニケーション	400番台	LAE.E441 ★ Academic Presentation in English 13 (アカデミックプレゼンテーション第十三)	0-1-0	※科目の詳細は、大学院学修案内の「IV. 教養科目群履修案内」-「2. 英語科目」を参照のこと。			
		LAE.E442 ★ Academic Presentation in English 14 (アカデミックプレゼンテーション第十四)	0-1-0				
		LAE.E443 ★ Academic Presentation in English 15 (アカデミックプレゼンテーション第十五)	0-1-0				
		LAE.E444 ★ Academic Presentation in English 16 (アカデミックプレゼンテーション第十六)	0-1-0				
		LAE.E461 ★ Academic Writing in English 13 (アカデミックライティング第十三)	0-1-0				
		LAE.E462 ★ Academic Writing in English 14 (アカデミックライティング第十四)	0-1-0				
		LAE.E463 ★ Academic Writing in English 15 (アカデミックライティング第十五)	0-1-0				
		LAE.E464 ★ Academic Writing in English 16 (アカデミックライティング第十六)	0-1-0				
	500番台	TAL.C501 ★ Global Writing 【2024休講】 (グローバルライティング)	1-0-0		A	1	
					B	2	
					C	3	
					D	4	
		TAL.C502 ◆ 多文化協働リーダーシップ (Multicultural Collaborative Leadership)	0-1-0		S	2	
					F	4	
600番台	TAL.C503 ◆ 多文化就労リーダーシップ (Multicultural Business Leadership)	0-1-0		S	1		
				F	3		
	TAL.C601 ★ Strategic Debate ◆ (ストラテジックディベート)	1-0-0		A	1		
			B	3			
TAL.C602 ★ Leadership in Conflict ◆ (紛争下のリーダーシップ)	1-0-0		A	2			
TAL.C603 ★ The Psychology of Leadership ◆ (リーダーシップの心理学)	1-0-0				4		
③ リーダーシップ・フォロワーシップ養成、合意形成	400番台	TAL.W401 ★ Introduction to Leadership ◆ (リーダーシップ入門)	0-1-0		A	1	
					B	2	
					C	3	
					D	4	
	500番台	TAL.A501 ★ Master's Essential Course of Group Work for Leadership ◆ (修士リーダーシップ・グループワーク特論)	0-1-0	GA1M	S	1~2	
					F	3~4	
		TAL.W502 ★ Fundamental Group Work for Leadership I ◆ (リーダーシップ・グループワーク基礎 I)	0-2-0	GA0M GA1M	S	1~2	
					F	3~4	
TAL.W503 ★ Fundamental Group Work for Leadership II ◆ (リーダーシップ・グループワーク基礎 II)	0-2-0	GA0M GA1M	S	1~2			
			F	3~4			
TAL.W504 ★ Master's Practical Group Work for Leadership I ◆ (修士リーダーシップ・グループワーク実践 I)	0-2-0	GA0M GA1M	S	1~2			
			F	3~4			

(注2)
(注4)
(注9)

(注2)
(注5)
(注9)

科目分類	科目コード	科目名	単位数	対応するGA	クラス	開講Q	備考		
③リーダーシップ・フォロワーシップ養成、合意形成	500番台	★ ◆ TAL.W505	★ ◆ Master's Practical Group Work for Leadership II (修士リーダーシップ・グループワーク実践 II)	0-2-0	GA0M GA1M	S	1~2	(注2) (注5) (注9)	
						F	3~4		
	600番台	★ ◆ TAL.A601	★ ◆ Doctoral Essential Course of Group Work for Leadership (博士リーダーシップ・グループワーク特論)	0-1-0	GA1D	S	1~2		
						F	3~4		
		★ ◆ TAL.W602	★ ◆ Doctoral Practical Group Work for Leadership I (博士リーダーシップ・グループワーク実践 I)	0-2-0	GA0D GA1D	S	1~2		
						F	3~4		
★ ◆ TAL.W603		★ ◆ Doctoral Practical Group Work for Leadership II (博士リーダーシップ・グループワーク実践 II)	0-2-0	GA0D GA1D	S	1~2			
					F	3~4			
★ ◆ TAL.W612	★ ◆ Advanced Group Work for Leadership I (リーダーシップ・グループワーク発展 I)	0-2-0	GA0D GA1D	S	1~2				
				F	3~4				
★ ◆ TAL.W613	★ ◆ Advanced Group Work for Leadership II (リーダーシップ・グループワーク発展 II)	0-2-0	GA0D GA1D	S	1~2				
				F	3~4				
④オフキャンパスプロジェクト	600番台	◆	リーダーシップ・オフキャンパスプロジェクト (Leadership Off-Campus Project)	0-0-4	GA0D GA1D	A	1	(注2) (注6) (注8) (注9)	
						B	2		
						C	3		
						D	4		
◆	リーダーシップ・異分野研究プロジェクト (Leadership Interdisciplinary Research Project)	0-0-4	GA0D GA1D	A	1				
				B	2				
				C	3				
				D	4				
⑤幅広い教養	400番台	★ ◆	Graduate Seminar in Liberal Arts (リベラルアーツセミナー)	0-1-0			3	(注2) (注7) (注9)	
							TAL.L443		◆
		LAH.xxxx	文系教養科目 ※リーダーシップ道場等の教養コア学修科目 (LAH.Cxxx) は含まない。		※科目の詳細は、大学院学修案内の「IV. 教養科目群履修案内」-「1. 文系教養科目」を参照のこと。				
		LAJ.xxxx	日本語・日本文化科目 ※外国人留学生のみ。		※科目の詳細は、大学院学修案内の「IV. 教養科目群履修案内」-「4. 日本語・日本文化科目」を参照のこと。				

★英語で授業を行う科目、◎必修科目、◆アントレプレナーシップ科目とみなすことができる科目

- (注1) 本教育課程を修了するには、修士課程、博士後期課程双方において、選択しているコースの修了要件を満たすことを要する。
- (注2) 開講クォーター、クラス構成は変更される場合がある。また、リーダーシップ教育院又はリベラルアーツ研究教育院の判断に基づき、一部の科目・クラスを休講とする場合がある。
- (注3) 本教育課程を修了するには、①社会課題の認知科目分類から3単位を修得することを要する。選択しているコースの判断により、これらの単位をコースの修了要件の専門科目群のコース標準学修課程以外の専門科目に含めることは妨げない。
- (注4) 本教育課程を修了するには、②グローバルコミュニケーション科目分類から3単位を修得することを要する。これらの単位のうち400~500番台の同科目分類から1単位、600番台の同科目分類から1単位を修得することを要する。選択しているコースの判断により、これらの単位をコースの修了要件に含めることは妨げない。なお、「多文化協働リーダーシップ」は、日本人学生(外国人留学生以外)のみ履修することが出来る。これに相当する科目を外国人留学生が履修する場合は、日本語・日本文化科目「日本文化演習4:多文化協働」を履修すること。「多文化就労リーダーシップ」は、日本人学生(外国人留学生以外)のみ履修することが出来る。これに相当する科目を外国人留学生が履修する場合は、日本語・日本文化科目「日本文化演習3:多文化協働」を履修すること。
- (注5) 本教育課程を修了するには、③リーダーシップ・フォロワーシップ養成、合意形成科目分類の「Fundamental Group Work for Leadership I」2単位の修得に加えて、「Master's Practical Group Work for Leadership I」、「Doctoral Practical Group Work for Leadership I」、「Advanced Group Work for Leadership I」のいずれか2単位を修得することを要する。選択しているコースの判断により、これらの単位をコースの修了要件の専門科目群のコース標準学修課程以外の専門科目に含めることは妨げない。

- (注 6) 本教育課程を修了するには、600 番台の④オフキャンパスプロジェクト科目分類から 4 単位を修得することを要する。選択しているコースの判断により、これらの単位をコースの修了要件の専門科目群のコース標準学修課程以外の専門科目に含めることは妨げない。
- (注 7) 本教育課程を修了するには、⑤幅広い教養科目分類から 2 単位を修得することを要する。
これらの単位のうち 1 単位以上は「Graduate Seminar in Liberal Arts」又は「マインドフルネス for リーダーシップ」から修得することを要する。「Graduate Seminar in Liberal Arts」及び「マインドフルネス for リーダーシップ」は特定教育課程専用教養科目のため、選択しているコースの修了要件に含めることができない。ただし、選択しているコースの判断により、これらの単位をコースの修了要件のアントレプレナーシップ科目に含めることは妨げない。なお、⑤幅広い教養科目分類から修得することを要する 2 単位のうち 1 単位については文系教養科目又は日本語・日本文化科目（外国人留学生のみ）により満たすことが出来る。ただし、その科目は、選択しているコースで文系教養科目の修了要件に含めた場合、本教育課程の修了要件に含めることができない。
- (注 8) 「リーダーシップ・オフキャンパスプロジェクト」に代えて、教育院が認めた場合に限り「リーダーシップ・異分野研究プロジェクト」を履修することができる。
- (注 9) 本教育課程において教育課程の修了審査に合格した場合は、コースの博士後期課程修了要件として必要な Graduate Attribute (GA) を修得したものとみなされる。また、本教育課程のアントレプレナーシップ科目とみなすことができる科目及び対応する GA は表 3 のとおりである。（アントレプレナーシップ科目とみなすことができる科目には GA が対応しない科目もあるため、履修時には充分に確認すること。）ただし、表 3 に掲げる科目において、選択しているコースでアントレプレナーシップ科目とみなした場合、そのコースの専門科目群の修了要件に含めることができない。なお、本教育課程以外で開講するアントレプレナーシップ科目を履修する場合は、アントレプレナーシップ科目の履修案内または選択しているコースの学修課程を確認すること。